

萬世大路

東北中央自動車道
(福島～米沢北) 通信

第54号 平成27年6月 発行



工事紹介 ぱーと43

◇万世高架橋上部工工事

受注者:片山ストラテック(株)

工期:H25年11月～H27年8月

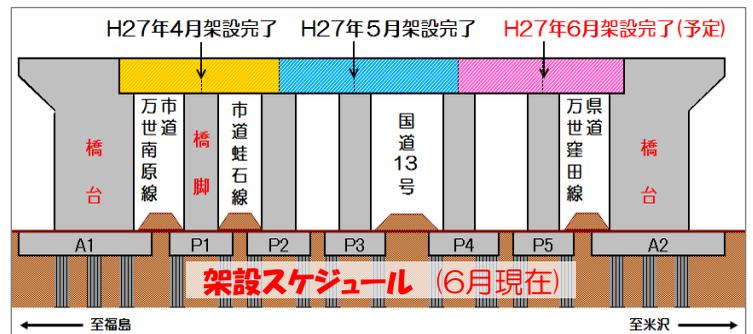
国道13号などを横断する橋桁を設置する工事
(施工場所は萬世大路第53号をご覧ください)

万世高架橋(仮称)橋桁を架設しています!

米沢市万世町桑山～金谷地内に万世高架橋(仮称)の橋桁を架設する工事を今年4月より行っています。

橋桁は大阪府の工場から大型トラックで陸路により運搬され、現場で一部組立てた後、クレーン(200t又は550t)で架設していきます。

橋桁の架設は6月下旬に完了を予定しており、その後は道路の床部分(床版)や舗装などを施工し完成です。(他工事にて施工予定)



A(アバット):橋の上部工を支える橋台のことです。
P(ピアー):橋脚のことです。



↑架設完了 (A1～P4)



完成すると >>橋長:336.3 m >>総幅員:12.0 m

架設状況 (6月1日) →

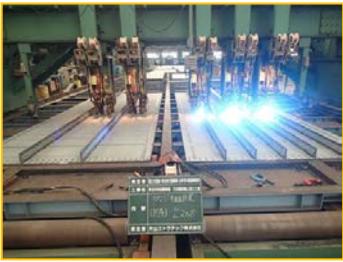
国道13号を横断する架設では5/27～6/1の4日間、交通規制が行われました。

規制の最終日には、この橋で最大となる橋桁1ブロック(82.5t、長さ47m)の架設が行われました。



工場製作

万世高架橋(仮称)は大阪府の工場で作られた鋼鉄製の橋桁です。部材を溶接し、それらを組立てることによって橋桁の形ができていきます。



↑ 溶接



↑ 組立て



↑ 仮組立て

溶接、組立てが完了後に架設状況のシミュレーションが行われます。設計通りに造られているか検査し、合格すると現場へ運ばれます。

現場のエキスパート



現場代理人 / 監理技術者(兼務)
片山ストラテック(株) 中西 博昭さん

当現場は現場環境の改善とリスク撲滅の推進というスローガンに作業員が作業しやすい現場環境を推進し、リスク撲滅のため、全員参加でリスクアセスメントを取り入れた、KY活動(危険予知活動)を行っています。

また近隣の方や通学の小学生にはあいさつを心がけています。地元の住民にご迷惑の掛からないよう環境整備に努めてまいります。

働く車

現場にはたくさんの活躍する重機や機械がありますが、その一部をご紹介します！
今後も事故に十分気をつけ作業を進めてまいります！

◇大型運送車(多軸式特殊台車)◇

資機材(橋桁等)を所定の位置まで移動する作業に使われます

橋桁



大型運送車

積荷の様子

◇クレーン車(550t)◇

資機材(橋桁等)を吊り上げて所定の位置に移動する作業に使われます



最大約200tまで積荷可能

タイヤが48本ついています！



オペレータさんが操縦機を使って操作します



← 操縦機



最大550tまで吊り上げ可能

クレーン車がひっくり返らないように重りをつけます

ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 米沢監督官詰所

〒992-0011 山形県米沢市中田町260-2
TEL: 0238-37-5570 FAX: 0238-37-5575
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/banseitairo/banseitairo.html>

